



# 大好き大野

令和7年1月28日

NO. 10

文責 山口

## 今年もよろしくお願い致します

地域みなさま、保護者みなさま、今年もよろしくお願い致します。3学期始業式は、発熱、インフルエンザ等で少し欠席がありましたが、元気な子供たちの顔を見て、声を聞いて、私たちも元気をもらいました。また、各クラスの代表児童が、3学期に頑張りたいことを発表してくれました。



私の話では、いつも学校教育目標にふれます。子供たちもしっかりと覚えてくれています。

学校教育目標

「ふるさとを愛し、自ら学び、考え、粘り強く行動する児童の育成」

3学期は特に「粘り強く行動する」ということを頑張っていて欲しいと伝えたいところです。

物が溢れた昨今は、「我慢する」という経験が子供たちの中では少なくなってきたように感じます。しかし、世の中に出れば、様々な波が待ち受けており、ときには我慢して粘り強く頑張る力が必要になります。そんな力をつけて欲しいと願っています。

子供たちは、生き生きと、やる気のみなぎった目で話を聞いてくれました。

ところで先々週は、本校ではインフルエンザの罹患者が多く、とても心配しました。一時はインフルエンザ、発熱による欠席が6名（27名中）ということもあり、学校が少し寂しく感じたところです。先週からは、やっと全員が復帰し、外で元気に遊ぶ日常が戻ってきました。私はこの姿を眺めるのが大好きです。



# 鬼火焚き

1 / 11 (土) は、大野温泉センターの鬼火焚きに参加させていただきました。これまでは、PTAの行事として学校で行っていましたが、今年度は地域の行事に参加させていただきました。ちょうどインフルエンザが流行っていた頃でもあり、全員が参加というわけにはいきませんでした。それでも多くの子供たち、保護者さん方が参加してくださいました。

竹の「パン！パン！」とはじける音が晴れた大野の空に響き渡り、きっと病気や災難は逃げていったことと思います。

私はこんなにお餅を食べたのは初めてというくらい、たくさんいただきました。温泉センターの一丸館長様をはじめ、関係者の皆様方、大変ありがとうございました。



# 薬物乱用防止教室

先日、5・6年生を対象に、薬剤師の徳田先生を講師としてお招きして、薬物乱用防止教室を実施しました。徳田先生は、難しい話を小学生にも分かりやすくしてくださり、さすがプロだと感じたところです。薬物には、様々な種類があり、一度でも使ってしまうと止めるのはとても難しいことや、「自信は薬物をよせつけない！」という言葉がとても印象に残りました。



## ちょっといい話

「熊本県人権子ども集会 2024」で大野小学校の子供たちが、オンデマンドで体験・活動報告をする機会をいただいたことを前号でお知らせしました。その報告動画を見た感想や返しを複数の学校からわざわざいただきました。とても嬉しく、感激したところです。こうやって、県内各地の子供たちや先生方がご覧下さり、これを機会にお互いにつながっていくことの温かさ、素晴らしさを実感しています。そして、何より嬉しいのは、子供たちの良さを見ていただいたことです。ありがとうございます。

